

第 20 回社会福祉士・第 10 回精神保健福祉士共通科目

国家試験 問題（やまだ塾）

（2008 年 2 月 11 日やまだ塾 HP 掲載）

【社会福祉原論】

問題 1 人権についての主要な宣言や規約に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 児童の権利に関する条約は、児童の生存と発達の確保のみならず、児童が意見を表明する権利や結社の自由について定めた条約である。
2. 「国際人権 A 規約」は、思想・良心・信教の自由、表現の自由、参政権とともに、労働の権利、社会保障の権利、健康を享受する権利、環境権、プライバシーの権利を規定する条約である。
3. 「女子差別撤廃条約」は、男女の完全平等達成のために、女子に対するあらゆる差別の撤廃を基本理念に、条約違反について個人や集団が女子差別撤廃委員会に通報できることなどを定めた条約である。
4. 世界人権宣言は、第二次世界大戦の惨禍を教訓に、人権が世界における自由・正義・平和の基礎であるという認識に立って、加盟国を法的に拘束するものである。
5. 「障害者権利条約」は、障害者の完全参加と平等を基本理念に、条約違反について個人や集団が障害者の権利に関する委員会に通報できることを定めた条約である。

（注）

- ①「国際人権 A 規約」とは、「経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約」のことである。
- ②「女子差別撤廃条約」とは、「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」のことである。
- ③「障害者権利条約」とは、「障害者の権利に関する条約（外務省仮訳）」のことである。

問題 2 我が国の戦後の社会福祉の展開に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 昭和 20 年代、戦後の混乱による生活困窮者の保護が課題となった。特に戦災孤児や夫を戦争で亡くした母子家庭の救済が求められ、生活保護法、児童福祉法、母子福祉法を制定し、いわゆる福祉三法体制が確立した。
2. 昭和 30 年代、高度経済成長により給与所得者の生活は改善した。そこで、勤労所得のない障害者や高齢者の年金制度の創設を求めて「朝日訴訟」が行われ、その結果、国民年金制度が確立した。
3. 高齢化率が 7%を超えた昭和 40 年代、政府は、社会福祉施設緊急整備 5 か年計画を策定し、施設の増設を行うとともに、老人医療費支給制度の創設や年金支給額の物価スライド制の導入を行った。

4. 経済成長が鈍った昭和 50 年代, 社会保障にかかわる財政負担が大きな政治課題となった。そこで, 政府は, 老人家庭奉仕員の派遣世帯に所得制限を導入し, 一定以上の所得がある世帯には, 応益負担による民間事業者の活用を促した。

5. 近年では, 若者の貧困などの新たな福祉課題が生じている。若者支援として主に「若者自立・挑戦プラン」(平成 15 年)などの対策が行われているが, 総務省統計局の「労働力調査」によると, その後もフリーターの人数は増加傾向のままである。

問題 3 社会福祉の歴史に関する次の記述のうち, 正しいものを一つ選びなさい。

1. 16 世紀, スミス(Smith,A.)は『ユートピア』をまとめ, 囲い込み(エンクロージャー)によって浮浪化する農民の生々しい姿を浮き彫りにした。

2. 17 世紀, マルサス(Malthus,T.)は『人口論』をまとめ, 救貧法は貧困者を生存させ, 最終的に人々の幸福の総量を増やす効果をもつと評価した。

3. 18 世紀, チャドウィック(Chadwick,E.)は救貧法改正のための報告書をまとめ, 「地方分権の原則」, 「劣等処遇の原則」, 「院外救済の原則」を表明した。

4. 19 世紀, ブース(Booth,C.)はロンドン調査の最終報告書をまとめ, ライフサイクルに応じて生活水準が周期的に変動することを明らかにした。

5. 20 世紀, ベヴァリッジ(Beveridge,W.)は報告書『社会保険と関連サービス』をまとめ, 任意保険の余地も残しつつ, 公的な所得保障制度の確立が必要であると主張した。

問題 4 戦後, 社会福祉学の発展にかかわった人物とその理論に関する次の記述のうち, 最も適切なものを一つ選びなさい。

1. 嶋田啓一郎は, 社会事業を社会的問題に向けられた合目的・補充的な公・私の社会的方策施設の総称であると論じた。

2. 木田徹郎は, 社会福祉の供給組織を, 行政型供給組織・認可型供給組織・市場型供給組織・参加型供給組織に区分し, 社会福祉の供給主体の多元化を主張した。

3. 一番ヶ瀬康子は, 生活権を起点に据えた実践論・運動論を組み入れた社会福祉学が総合的に体系化されなければならないと論じた

4. 仲村優一は, 要保護者が生存権を自ら自覚し, 権利意識を強くもつことが重要であって, 公的扶助からケースワークを除外すべきであると主張した。

5. 三浦文夫は, 社会福祉体系論を力動的統合理論によって整理し, 社会事業の体系は, 社会体制論と人間行動科学に基づかなければならないと論じた。

問題 5 社会福祉に関連する資格などに関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.主任児童委員は、児童福祉サービスを提供する者の連絡調整、他の児童委員に対する助言、指導を行う専門委員で、民生委員推薦会が児童委員経験者の中から推薦し、それに基づき都道府県知事が指名した者がその任に就くことができる。
- 2.保育士は、児童の保育及び児童の保護者に対する保育に関する指導を行う国家資格の専門職であり、保育士でない者が、保育士又はこれに紛らわしい名称を使用してはならず、それに違反した場合は罰則が科せられる。
- 3.訪問介護員は、在宅での日常生活や自立した生活のために援助を行う介護の担い手で、1級課程は130時間、2級課程は50時間、3級課程は25時間の研修(講義・演習・実習を含む)を受けた者がその資格を有する。
- 4.介護支援専門員は、公正かつ誠実に業務を行うことが義務づけられている専門員であり、介護支援専門員でない者が、介護支援専門員又はこれに紛らわしい名称を使用してはならず、それに違反した場合は罰則が科せられる。
- 5.主任介護支援専門員は、保健・医療・福祉サービスを提供する者の連絡調整、他の介護支援専門員に対する助言、指導を行う専門員で、3年間の実務経験と市町村長が行う研修課程を修了した者がその任に就くことができる。

問題 6 民生委員・児童委員に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.住民の立場に立って活動する民生委員は、給与など一切の報酬及び経費を支給されないものとされている。
- 2.区域ごとに定められる民生委員・児童委員の定数が、市町村合併に伴って削減されたため、全国の委員数は平成16年度において10万人を下回っている。
- 3.市町村議会の議員が民生委員推薦会の委員になれないのは、民生委員は職務上の地位を政治的目的に利用してはならないとされているためである。
- 4.援助を必要とする者が福祉サービスを適切に利用するために必要な情報を提供することは、民生委員の職務とされている。
- 5.民生委員・児童委員の相談・支援件数(平成16年度)を高齢者・子ども・障害者・その他の4分野に分けると、最も多いのは子どもに関することである。

問題 7 社会福祉に関係する法律で定められた行政計画に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A.障害者基本法は、市町村に対し、市町村障害者計画を策定するに当たって、地方障害者施策推進協議会を設置して、地域住民、障害者その他の関係者の意見を聴くことを義務づけている。
- B.「バリアフリー新法」は、市町村に対し、高齢者・障害者等の移動等円滑化の促進に関する基本構想の作成を義務づけている。
- C.「ホームレス自立支援法」は、都道府県と市町村に対し、厚生労働大臣と国土交通大臣が策定する基本指針に則して実施計画を策定するに当たって、地域住民とホームレスの意見を聴くことを義務づけている。
- D.介護保険法は、市町村に対し、市町村介護保険事業計画を策定又は変更しようとするときは、あらかじめ都道府県の意見を聴くことを義務づけている。

(注)

- ①「バリアフリー新法」とは、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」のことである。
- ②「ホームレス自立支援法」とは、「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」のことである。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	○
3	×	○	×	×
4	×	×	○	×
5	×	×	×	○

問題 8 次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

- 1.「機関委任事務整理合理化法」(昭和 61 年)により、機関委任事務の多くは団体事務に整理され、現在では生活保護制度など、国の責任において行われなければならない一部の事務に限定されている。
- 2.「機関委任事務整理合理化法」の施行により、社会福祉施設の措置費の国庫負担割合を段階的に引き下げ、現在では国庫負担割合は一律 6 割となっている。
- 3.「福祉関係八法改正」(平成 2 年)では、高齢者、身体障害者の在宅福祉サービスの利用事務は市町村に、入所施設の利用事務は都道府県に一本化し、行政事務の合理化を図った。
- 4.「地方分権一括法」(平成 11 年)により創設された法定受託事務とは、市町村において適正な処理を特に確保する必要がある事務のうち、一定の要件を満たした民間事業者が受託可能な事務のことである。

ある。

5.地方分権改革推進法(平成 18 年)では,国が地方分権の推進のために,地方公共団体に対する国の負担金・補助金等の支出金,地方交付税,国と地方公共団体の税源配分等の財政上の措置の在り方について検討を行うものとされている。

(注)

①「機関委任事務整理合理化法」とは,「地方公共団体の執行機関が国の機関として行う事務の整理及び合理化に関する法律」のことである。

②「福祉関係八法改正」とは,「老人福祉法等の一部を改正する法律」のことである。

③「地方分権一括法」とは,「地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律」のことである。

問題 9 暴力や虐待に対する防止や保護に関する次の記述のうち,正しいものを一つ選びなさい。

1.「児童虐待防止法」は,昭和 8 年に農村における生活困窮を背景に成立したが,近年の児童虐待の増加に伴い,平成 12 年に大幅な改正が行われ,虐待の防止にかかわる国や地方公共団体の責務が強化された。

2.平成 19 年に改正された「児童虐待防止法」(平成 20 年 4 月 1 日施行)によって,虐待の疑いのある保護者が児童相談所の調査を拒否した場合には,都道府県知事の決定により,警察官が強制立ち入り調査を行えることになった。

3.配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律において,配偶者からの暴力を受けている者を発見した者は,その旨を当該市町村の長に通報しなければならないと定められている。

4.「高齢者虐待防止法」において,高齢者虐待とは,高齢者を現に養護する者や高齢者の養介護施設従事者等による身体への暴力,心理的外傷を与える言動,高齢者の財産の不当処分が含まれる。

5.「高齢者虐待防止法」において,虐待による保護の対象となるのは,65 歳以上の高齢者,及び 40 歳以上 65 歳未満の者であって支援を必要とする精神上又は身体上の障害が特定疾病によって生じた者である。

(注)

①「児童虐待防止法」とは,「児童虐待の防止等に関する法律」のことである。

②「高齢者虐待防止法」とは,「高齢者虐待の防止,高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」のことである。

問題 10 世界の貧困克服への取組に関する次の記述の空欄A, B, Cに該当する語句の組み合わせ

として、正しいものを一つ選びなさい。

2006年のノーベル平和賞がバングラデシュの【A】銀行とその創設者ユヌス(Yunus,M.)に与えられた。ユヌスは貧困層の主体的努力を促すために、小規模融資(マイクロファイナンス)を取り入れ、【A】銀行を設立した。日本政府も同銀行に「農村開発信用事業」としておよそ30億円の資金を供与した。

1998年にノーベル経済学賞を受賞したセン(Sen,A.)も、ユヌスと同じベンガル人である。ともに故郷の大飢饉を体験したことが活動の出発点になっている。2003年5月、センは1991年から2000年まで【B】を務めた緒方貞子とともに共同議長として、アナン(Annan,K.)国際連合事務総長に【C】委員会の最終報告書を提出した。同報告書では、世界の暴力や貧困に効果的に対処するための手段の必要性が唱えられた。

- | A | B | C |
|-----------------------|---|---------|
| 1 ダッカ……国際連合人権高等弁務官…… | | 人権擁護 |
| 2 グラミン……国際連合難民高等弁務官…… | | 人間の安全保障 |
| 3 グラミン……国際連合人権高等弁務官…… | | 人間の安全保障 |
| 4 グラミン……国際連合難民高等弁務官…… | | 人権擁護 |
| 5 ダッカ……国際連合難民高等弁務官…… | | 人権擁護 |

【社会保障論】

問題 11 医療保障に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.医療法による医療計画では、都道府県が二次医療圏を設定し、療養病床及び一般病床に係る基準病床数について定めることになっている。
- 2.社会保険診療報酬支払基金は、健康保険及び国民健康保険その他社会保険、生活保護等のレセプト(診療報酬請求書)の審査・支払いを行っている。
- 3.診療報酬点数表は基本的に1点10円だが、都市部とそれ以外の地域では多少の相違がある。
- 4.健康保険法、国民健康保険法とも、民主国家の象徴の一つとして第二次世界大戦後に成立した。
- 5.国民医療費は、疾病の治療に要する費用の総計を当該年度で示すものであり、この中には妊娠・出産、健康診断及び身体障害者の義肢の費用も含まれる。

問題 12 各国の社会保障制度に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1.イギリスの社会保険は、全国民を対象として、年金、失業、疾病等に係る現金給付を総合的に行う国民保険制度に一元化されている。
- 2.スウェーデンの保健・医療サービスは、社会保険方式により提供されている。
- 3.フランスでは、年金保険及び医療保険ともに、種々の制度が分立し、金庫と呼ばれる管理運営機構が運営を行っている。
- 4.ドイツには、年金保険、医療保険、労働災害保険、失業保険及び介護保険の5つの社会保険制度がある。
- 5.アメリカでは高齢者向け医療保険制度(メディケア)と低所得者向け医療扶助制度(メディケイド)を除けば、全国民を対象とした公的医療保障制度は存在しない。

問題 13 国民年金・基礎年金に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A.国民年金は、20歳から60歳未満の者が加入するため、20歳以前の厚生年金に加入した期間や60歳以後の厚生年金に加入した期間は、受給資格期間には算入されない。
- B.障害基礎年金は、20歳前からの重度障害者であれば、本人の所得にかかわらず受給できる。
- C.遺族基礎年金は、年齢要件を満たしても婚姻している子は受給できない。
- D.死亡一時金と寡婦年金は同時に受け取ることはできない。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × |
| 4 | × | ○ | × | × |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 14 いわゆる「医療制度改革」に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A.「医療費適正化計画(5年計画)」は、平成20年度を初年度として生活習慣病有病者・予備群を25%減少させるなど、具体的な方策を示すものである。
- B.政府管掌健康保険は、国とは切り離れた全国単位の公法的団体を創設し、都道府県を単位として地域の医療費を保険料率に反映させるとした。

C.高齢者の患者自己負担を見直し、70歳以上患者で現役並み所得を有するものは2割自己負担とした。

D.平成20年度から新たに80歳以上後期高齢者を対象とした、既存の医療保険制度から独立した制度が創設されることになった。

(注)

「医療制度改革」とは、「健康保険法等の一部を改正する法律(平成18年6月21日法律第83号)」及び「良質な医療を提供する体制の確立を図るための医療法等の一部を改正する法律(平成18年6月21日法律第84号)」の成立に基づいて行われる一連の医療関連制度改革のことをいう。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	○
3	○	×	×	×
4	×	○	○	×
5	×	×	○	○

問題 15 我が国の高齢化や社会保障給付に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.2004年度で、社会保障給付費が国民所得に占める割合は20%を上回っている。
- 2.各部門別給付費の構成比は、2004年度で年金40%、医療40%、福祉その他20%となっている。
- 3.イギリス、フランス、ドイツも我が国と同様に、2025年には高齢化率30%に達すると予想されている。
- 4.社会保障給付の財源は、社会保険と公費が中心であるが、公費の額は2004年度で約40兆円を超えている。
- 5.2004年度の社会保障給付費のうち、高齢者関係の給付費は全体の約40%である。

問題 16 健康保険法に規定する健康保険の給付に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせを一つ選びなさい。

- A.療養の給付は、被保険者本人及びその家族(いずれも70歳未満)については年齢にかかわらず7割が保険給付、3割が自己負担である。
- B.被保険者本人が死亡すると、埋葬料50,000円が支給される。
- C.入院時に療養の給付と合わせて食事の提供を受けたときは、その平均的な費用の額から食事療養

標準負担額を除いた部分が入院時食事療養費として給付される。

D. 出産, 子育てのための現金給付として出産育児一時金, 家族出産育児一時金, 出産手当金及び家族出産手当金の制度がある。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問題 17 厚生年金に関する次の記述のうち, 誤っているものを一つ選びなさい。

1. 遺族厚生年金の年金額は, 老齢厚生年金の計算式の例により, 計算して算出された額の4分の3に相当する額とする。ただし, 被保険者期間の月数が300月に満たない場合は, 300月として計算される。
2. 障害厚生年金には, 障害等級3級がある。
3. 厚生年金適用事業所で使用される70歳以上の者は, 被保険者として厚生年金の保険料を支払い, 老齢厚生年金の一部又は全部が停止される。
4. 65歳以上の障害基礎年金の受給権者は, 老齢厚生年金又は遺族厚生年金との併給ができる。
5. 厚生年金被保険者の期間が6月以上あり, 老齢厚生年金の受給資格を満たしていない外国人は, 帰国後2年以内に脱退一時金を請求することができる。

問題 18 雇用保険に関する次の記述のうち, 正しいものを一つ選びなさい。

1. 求職者給付の失業手当金の給付要件は, 離職の日以前1年間に9か月以上の被保険者期間が必要とされている。
2. 教育訓練給付の対象となる被保険者又は被保険者であった者は, 被保険者であった期間が通算して7年以上経過していることが要件となる。
3. 高年齢雇用継続給付の受給要件は, 被保険者期間が5年以上ある60歳以上65歳未満の者であって, 各月に支払われる賃金が60歳時点の賃金の75%未満の場合である。
4. 育児休業制度は, 現金支給のほかに, 厚生年金保険料負担も免除されるが, 健康保険の保険料は免除されない。
5. 介護休業給付の支給要件は, 家族を介護するための介護休業をした被保険者であって, 給付率は

休業開始前賃金の2割である。

問題 19 介護保険に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. 要介護認定・要支援認定は、介護認定審査会の審査・判定に基づき、市町村及び特別区が行う。
2. 利用者負担が著しく高額であるときには、負担の軽減を図るため、高額介護サービス費又は高額介護予防サービス費が支給される。
3. 低所得者については、食費及び居住費の負担限度額が設定され、負担限度額を超える費用については、特定入所者介護サービス費又は特定入所者介護予防サービス費が支給される。
4. 第1号被保険者の保険料は、政令で定める基準に従い、市町村及び特別区が条例で定める。
5. 障害又は死亡を支給事由とする年金給付は、第1号被保険者の保険料の特別徴収(天引き)の対象外である。

問題 20 労働者災害補償保険制度に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 障害者となった場合、労働者災害補償による障害等級は第1級から第3級までである。
2. 給付には、業務災害による給付と、通勤災害による給付、それに労働安全衛生法に基づいた、第一次定期健康診断に対する給付がある。
3. 保険料は、事業主と被保険者から折半負担で徴収するものである。
4. 保険料の算定に当たっては、事故の発生率から保険料を引き上げ、又は引き下げるメリット制がある。
5. 保険者は政府(厚生労働省)で、現業の業務を取り扱う機関は都道府県労働局、公共職業安定所である。

【公的扶助論】

問題 21 救護法(昭和4年)と旧生活保護法(昭和21年)の内容に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 救護法では、救護の種類を生活扶助、医療、助産、生業扶助と規定していた。
- B. 救護法では、市町村長を救護機関と位置づけ救護の実施に委員が協力するとされた。
- C. 旧生活保護法では、保護の種類を生活扶助、住宅扶助、教育扶助、医療、助産、生業扶助、葬祭扶助と規定していた。

D.旧生活保護法では、市町村が保護施設を設置しようとするときは、その設備について、地方長官の認可を受けなければならないとされた。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | ○ | × | ○ |

問題 22 生活保護法の原理・原則等に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

- 1.保護の目的は、最低限度の生活保障ではなく、自立の助長である。
- 2.保護は、性別、社会的身分、信条、人種等を問わず、自立意欲を有しているかどうかによって、無差別平等に行う。
- 3.民法の扶養義務者の扶養及び他の法律に定める扶助は、原則として保護に優先して行われる。
- 4.保護は、申請行為が前提とされ、申請によらない保護は行われない。
- 5.保護は、個人又は世帯の必要に即応して、画一的に行われる。

問題 23 生活保護の基準に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせを一つ選びなさい。

- A.最低生活費は、経常的最低生活費と臨時的最低生活費に分けられている。
- B.基準生活費における第1類とは世帯人員別経費のことであり、第2類とは個人別経費のことである。
- C.葬祭扶助は、全国一律の基準額で行われている。
- D.現在の生活扶助基準の算定方式は、水準均衡方式である。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 A D
- 4 B C
- 5 C D

問題 24 保護の実施に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.いわゆる現在地保護とは、福祉事務所の所管区域内の現在の居住地で要保護状態にある者を保護することをいう。
- 2.いわゆる居住地保護とは、実施機関の所管区域内に居住地がないか、又は明らかでない要保護状態にある者を保護することをいう。
- 3.福祉事務所に置かれる査察指導員は、都道府県知事の監督に基づき生活保護の監査指導を行うことを任務とする。
- 4.社会福祉法に定める社会福祉主事は、生活保護法の施行について、都道府県知事又は市町村長の事務の執行を補助するものとする、とされている。
- 5.保護の開始又は変更の申請は、町村長を経由して行うことはできない。

問題 25 被保護者の権利及び義務に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.収入、支出その他生計の状況について変動があったときは、すみやかに保護の実施機関又は福祉事務所にその旨を届け出なければならない。
- 2.どのような理由であっても、既に決定された保護は不利益に変更されることはない。
- 3.既に給与を受けた保護金品を差し押さえられることはあっても、保護金品を受ける権利を差し押さえられることはない。
- 4.給与を受けた保護金品のうち現金については、租税その他の公課を課せられる。
- 5.直系血族及び兄弟姉妹の絶対的扶養義務者に限り、保護を受ける権利を譲渡することができる。

問題 26 生活福祉資金貸付制度に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.生活福祉資金の貸付は、同一世帯に対して複数の資金を重複して貸し付けることはできない。
- 2.離職者支援資金は、離職後に求職活動を行っていない世帯を対象に生活資金の貸付を行う。
- 3.更生資金は、高齢者世帯及び障害者世帯を対象に、補装具や日常生活用具を入手するに必要な資金の貸付を行う。
- 4.緊急小口資金は、生活保護決定後、扶助費が支給されるまでの緊急的かつ一時的な資金の貸付である。
- 5.災害援護資金は、低所得世帯に対する、災害を受けたことによる困窮から自立更生するのに必要な経費の貸付である。

問題 27 近年(平成 13 年度から 17 年度)の生活保護の実態調査における全国的な特徴に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 市部・郡部別被保護人員数は、「郡部」が多い。
2. 世帯人員別被保護世帯数は、「一人世帯」が最も多い。
3. 世帯類型別被保護世帯数は、「傷病・障害者世帯」が最も多い。
4. 労働力類型別被保護世帯数は、「非稼働世帯」よりも「稼働世帯」が多い。
5. 保護の開始の理由別被保護世帯数は、「稼働収入減」が最も多い。

問題 28 生活保護における「自立支援プログラム」に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. 経済的給付を中心とする生活保護制度から実施機関が組織的に被保護世帯の自立を支援する制度に転換することを目的としている
2. 「就労自立」だけでなく、「日常生活自立」、「社会生活自立」を目指すプログラムを幅広く用意し、被保護者の多様な課題に対応することを目指している。
3. 実施機関は、被保護者の状況や自立阻害要因を類型化し、その類型に応じた自立支援の具体的内容及び実施手順等を定め、これに基づき必要な個別支援を行うことになっている。
4. 被保護者は、実施機関の提供するいずれかの個別支援プログラムに参加しなければならない。
5. 生活保護受給者等就労支援事業は、全ての実施機関において個別支援プログラムとして活用可能な事業として位置づけられている。

(注)

「自立支援プログラム」とは、「平成 17 年度における自立支援プログラムの基本方針について」(平成 17 年 3 月 31 日社援発第 0331003 号厚生労働省社会・援護局長通知)に基づくものである。

問題 29 現代の貧困研究に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

1. タウンゼント(Townsend,P.)は、文化人類学の観点から、貧困者に共通して形成・継承される生活様式である「貧困の文化(culture of poverty)」を浮き彫りにし、それが世代的に再生産されていくことを描いた。
2. ルイス(Lewis,O.)は、ある人々や地域が、失業、低所得、劣悪な住居や健康状態、家族の崩壊といった問題群をまとめて被っている貧困状態を「相対的剥奪(relative deprivation)」と定義した。

3. 籠山京は、生活構造論の視点から貧困研究を行い、労働者の生活時間の配分や、「低所得層」や「被保護層」の生活水準について論じた。
4. 中鉢正美は、労働市場と社会階層の分析を行い、働いている生活困窮者(working poor)を含めた「低所得＝不安定就業階層」の問題を通して、現代の低所得層における貧困をとらえた。
5. 江口英一は、人間の生活には一定の生活構造があり、家計支出もこの生活構造の枠内で機能することに着目し、収入の増減が支出の増減にすぐさま結びつかず一定の抵抗を示す現象から「生活の履歴効果(アフターエフェクト)」を発見した。

問題 30 生活保護法における訪問調査に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 訪問調査の目的は、要保護者の生活状況等を把握し、処遇に反映させることや、これに基づく自立を助長するための指導を行うことにある。
2. 保護の開始又は変更の申請等があった場合は、原則として決定通知後すみやかに訪問し、実地に調査を行う。
3. 年間訪問計画を策定の上、行うこととなっており、それ以外の臨時訪問は認められていない。
4. 入院している患者への訪問調査は、プライバシー保護の観点から、患者本人に限って面接を行い、その病状等を確認しなければならない。
5. 保護停止中は、訪問して日常生活の経過や生活の維持向上について助言指導を行うことはできない。

【地域福祉論】

問題 31 コミュニティの理論に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. テンニース(Tonnies,F.)は、多様なコミュニティに関する定義を整理し、その共通項として、地域性と共同性を挙げた。
- B. 奥田道大は、住民の価値意識と行動様式から地域社会の分析枠組みを用いてコミュニティモデルを提示した。
- C. マッキーバー(Maclver,R.)は、社会の統合類型としてゲメインシャフトとゲゼルシャフトを提起した。
- D. ヒラリー(Hillery,G.)は、コミュニティをアソシエーションの対置概念とし、共同生活と地域社会を関連づけてとらえた。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	○
3	○	×	○	×
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○

問題 32 地域福祉の理念に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

1. ノーマライゼーションという用語が用いられた最初の政府文書は、イギリス保健省の『保健と福祉におけるコミュニティケアの進展』である。
2. 自立生活運動は、デンマークにおける知的障害者の親の会を中心とした運動が起源である。
3. コミュニティケアは、アメリカのカリフォルニア大学バークレイ校の障害学生の生活を保障することをきっかけとして始まった。
4. ソーシャル・インクルージョンは、共生社会、排除しない社会を目指す考え方として登場した。
5. 「住民主体の原則」は、エンパワーメントの考え方に強い影響を受けて生まれた。

問題 33 アメリカの地域福祉の歴史的発展過程に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. 1877 年、最初の慈善組織協会がニューヨーク州バッファローにおいて設立された。
2. 1889 年、最初のセツルメントであるハルハウスがイリノイ州シカゴにおいて設立された。
3. 1918 年、コミュニティ・チェストがニューヨーク州ロチェスターにおいて開始された。
4. 1939 年、コミュニティ・オーガニゼーション概念の体系化に関するレイン報告が全米社会事業会議において行われた。
5. 1955 年、ロス(Ross,M.)の『コミュニティ・オーガニゼーション』が刊行され、その後住民の組織化活動に影響を与えた。

問題 34 社会福祉への住民参加に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

1. 社会福祉事業法(平成2年改正)では、社会福祉を目的とする事業を実施するものは、その実施に当たっては、住民の理解と協力を得るように努めるとした。
2. 社会福祉法では、地域福祉計画を策定、変更するときは、住民主体の原則で行わなければならない

と定めた。

3. 特定非営利活動法人格を持つ団体の活動分野で最も多いのは、保健・医療又は福祉の増進を図る活動である。(平成 19 年 6 月 30 日現在)
4. 民生委員は、都道府県知事の推薦に基づき厚生労働大臣から委嘱される制度的ボランティアの性格を持つ。
5. 社会福祉法においては、地域住民を地域福祉の推進に努める努力義務の主体として位置づけている。

問題 35 「地域福祉計画策定の指針」に関する次の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

1. 地域福祉計画の策定に当たっては、地域住民、学識経験者、保健・福祉・医療関係者、民生委員・児童委員、市町村職員等が参加する策定組織を設置することが挙げられている。
2. 地域における福祉サービスの適切な利用の促進に関する事項の一つとして、利用に結び付いていない要支援者への対応が挙げられている。
3. 計画の数値目標については、都道府県地域福祉支援計画による参酌基準に従って設定しなければならないとされている。
4. 地域福祉計画は、行政計画でありながら、住民等による地域福祉推進のための参加や協力を立脚して策定されるべきであるとされている。
5. 市町村行政内部の計画策定体制として、関係部局を横断した職員による地域福祉計画策定のためのプロジェクトチームを立ち上げることも有効な手法の一つとして挙げられている。

(注)

「地域福祉計画策定の指針」とは、「市町村地域福祉計画及び都道府県地域福祉支援計画策定指針の在り方について(一人ひとりの地域住民への訴え)」(社会保障審議会福祉部会)のことである。

問題 36 サービス提供組織に関する次の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

1. 地域密着型介護予防サービス事業者を指定するに当たっては、都道府県知事は、あらかじめ当該市町村内の関係者の意見を反映させる措置を講じる義務がある。
2. 介護サービス事業者は、提供する介護サービスに係る介護サービス情報を、当該事業所を管轄する都道府県知事に報告する義務がある。
3. 都道府県知事は、第一種社会福祉事業を営業者の施設が、厚生労働大臣が定める社会福祉施設の最低基準に適合しないと認められるに至ったときは、その事業の営業者に対して、改善命令を出すことができる。

4. 特定非営利活動法人は、毎事業年度1回事業報告書等、役員名簿等及び定款等を所轄庁に提出することが義務づけられている。
5. 社会福祉法人の基本財産として土地等を寄付した場合、その寄付者に株式会社の株主のような出資持分は認められていない。

問題 37 地域福祉の財源に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

1. 内閣府の平成 16 年度市民活動団体基本調査報告書によれば、NPO団体の収入は、「会費」、「事業収入」の割合は低く、「寄付金」の割合が高い。
2. 独立行政法人福祉医療機構は、公私の社会福祉事業の支援のために、国によって設置された基金を運営し助成を行っている。
3. 共同募金の募金総額は、平成 10 年度以降減少し続けている。
4. 共同募金の配分を受けた者は、その後 3 年間、その事業の経営に必要な資金を得るための寄付募集は禁止されている。
5. 特定非営利活動法人に寄付した場合、すべての寄付者に所得税における寄付金控除の税制上の優遇措置が行われている。

問題 38 地域福祉推進のための専門職員に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

1. 市町村社会福祉協議会の福祉活動専門員には、社会福祉士資格を有する者を任用しなければならない。
2. 都道府県社会福祉協議会に配置されている福祉活動指導員は、市町村社会福祉協議会事業の監査に当たる。
3. 福祉活動専門員及び福祉活動指導員の人件費については、国庫補助の対象となっている。
4. 「ふれあいのまちづくり事業」によって、都道府県社会福祉協議会に地域福祉活動コーディネーターが配置され、市町村社会福祉協議会の相談事業を支援した。
5. 中央社会福祉審議会の「ボランティア活動の中長期的な振興方策について」(平成 5 年)の意見具申を受けて、ボランティアコーディネーターの配置が進められた。

問題 39 社会福祉法の規定に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

1. 福祉サービスの基本理念について、社会福祉事業法に引き続き「個人の尊厳の保持」が規定されている。

- 2.社会福祉事業の経営者に対して、事業経営の透明性の確保を図ることを目的に、第三者評価を受けることを法的に義務づけている。
- 3.福祉サービスの利用援助事業の適正な運営を確保するために、市町村社会福祉協議会に運営適正化委員会を置くとしている。
- 4.都道府県福祉人材センターは、社会福祉事業に従事する者の研修を行うことを主たる目的として、指定されている。
- 5.地域福祉の推進を図るため、寄付金の募集・配分を担う事業として共同募金を位置づけ、第一種社会福祉事業としている。

問題 40 ロスマン(Rothman,J.)のコミュニティ・オーガニゼーションの3つのモデルに関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A.小地域開発モデルは、コミュニティの問題の解決を図ることを主たる目標とするものである。
- B.ソーシャルアクションモデルは、コミュニティの権力関係の変更や資源の移行を主たる目標とするものである。
- C.社会計画モデルは、コミュニティの活動能力や全体的な調和を主たる目標とするものである。
- D.統合モデルは、コミュニティの政策実践と運営管理の展開を主たる目標とするものである。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	○
3	×	○	○	×
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○

【心理学】

問題 41 生涯発達に関する次の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

- 1.遊びは、乳幼児期における環境への能動的なかかわりとしてとても重要である。感覚運動的な遊びから象徴的な遊び、規則的遊びへと発展していくといわれている。
- 2.児童期には、人のためになることを自発的に行うという「向社会的行動」が著しく発達する。相手の気

持ちを思いやる, 適切に自己主張をするなど, 社会性の発達にとって重要な時期である。

3.「心理・社会的モラトリアム」とは, 大人になるための準備や練習を行う期間であり, 自我同一性の確立の課題に取り組むことになる。モラトリアムという言葉には, 大人になるための「通過儀礼」という意味が込められている。

4.スチューデント・アパシーとは, 特に高校生, 大学生が学業などへの意欲を失い無気力になり, 何もする気になれなかったり, できてもサークル活動やアルバイトなどの活動にだけ身を置いたりすることをいう。

5.中年期には, 次第に体力の衰えや能力の限界を認識するようになる。これらをきっかけに, 本来の自己の課題を見つめ直し, それを達成させようとする時期となることが期待されている。

問題 42 心理療法に関する次の記述のうち, 適切なものを一つ選びなさい。

1.来談者中心療法では, クライエントーセラピスト関係の中で, 純粋性, 無条件の肯定的関心, 共感的理解などが重要であると考えられている。創始者は, 後にこの考え方をフォーカシングへと発展させたジェンドリン(Gendlin,E.)である。

2.集団心理療法は, 集団の相互作用を活用して, メンバーの人格変容, 自己認知の促進, 対人関係の改善等を図ることを目的としている。エンカウンターグループ, ウォルピ(Wolpe,J.)の創始したサイコドラマなどがある。

3.ユング(Jung,C.)は, 集合的な無意識があることを仮定し, 個人的無意識だけでなく, 集合的な無意識が夢や内的なイメージを作り出すと考えた。夢分析, 箱庭療法, 絵画療法などの具体的な臨床技法にも大きな影響を与えた。

4.行動療法は, 行動の獲得, 維持, 修正に関する科学的な実験及び理論を基礎としている。トークンエコノミー法, モデリング法などがあり, エリス(Ellis,A.)の考え方を理論的背景としてもっている。

5.ジャネ(Janet,P.)は, 自由連想法を創始し, 転移ー逆転移, 防衛機制, 発達理論などに基づく, 体系的な精神分析理論を構築した。彼の考え方は, PTSD 概念の確立にも大きな貢献をした。

問題 43 ストレスと危機介入に関する次の記述のうち, 適切でないものを一つ選びなさい。

1.学校での事件後の危機介入は, 危機状態のアセスメントと解消が重要で, その支援は長期にわたり, 予防策などの作成・運営まで行うことを目的とする。

2.災害の被災者は自らの生命の危険を感じるだけでなく, 死別や喪失, 生活変化などで急性ストレスや慢性ストレスが生じやすい。

3.ストレスの成立を阻止するための対応策を総称してストレスマネジメントと呼ぶが, 心の問題の発生を予防する重要な手段の一つである。

4. 犯罪被害者に対する支援は、被害者がストレスなどに対処し、自ら立ち直っていくことを必要な範囲で援助するという姿勢が基本である。

5. 対人援助職がセルフコントロールやセルフリラクゼーションの方法を習得することは、援助スキルの理解にとどまらず、自らのストレス対処方略にも役立つ。

問題 44 高齢者の心理的理解と支援に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

A. 高齢期においては喪失体験が多いため、精神的苦悩の緩和には、専門家によるカウンセリングとともに、身近な者が提供するサポートが有効である。

B. 高齢期になって「頑固」や「短気」といった特性が急に目立ち始めたときは、何らかの病気の影響を考慮することも必要である。

C. 高齢者は自殺のハイリスク群と呼ばれ、自殺者全体の約 3 分の 1 が 60 歳以上であるが、これは日本だけに見られる特異な現象である。

D. 高齢者の知的機能の低下は認知症による場合が多く、若い人に比べて身体的疾患による影響は極めて小さい。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問題 45 発達障害に関する次の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

1. 発達障害の子どもたちは、障害であると理解されず、何度も叱責されたり、いやがらせやいじめを受けたり、適切な支援が受けられなかったりすると、様々な心理・行動上の問題が起きてくることがある。

2. 注意欠陥多動性障害は、不注意優勢型と、多動性－衝動性優勢型、及び混合型に分かれる。学業などにおいて不注意な間違いをしたり、落ち着きがなく、自分の席を立ったりすることがあり配慮が必要である。

3. 学習障害には、読字障害、算数障害、書字表出障害などがあり、それぞれ、年齢、就学、知的水準から期待される状態より明らかに低い場合には、このような障害に対するアセスメントと配慮が必要と

なる。

- 4.アスペルガー障害は、対人相互反応の障害や、限定的・反復的な行動や興味・活動の様式が見られる。言葉を丸暗記するなどの能力や年齢に相応した自己管理能力が見られるが、行動上の障害がその子のわがままのせいになってしまう場合もある。
- 5.自閉性障害は、対人的相互作用とコミュニケーションの発達上の障害であり、活動と興味の範囲が大きく制限されている。障害の状態は、発達水準や年齢によって大きく変化し、早期の統合失調症であるといわれている。

問題 46 欲求や動機に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい

- 1.マズロー(Maslow,A.)が唱えた欲求の階層説において、第4の段階は自己実現の欲求である。
- 2.ある目標の達成が困難なときに、その目標と類似した他の目標を達成することで充足感を得ようとする行動を投影という。
- 3.内発的動機づけによる行動は、その行動に対する外部からの報酬によってのみ強められる。
- 4.体内の生理的な均衡状態を保とうとする働きをホメオスタシスという。
- 5.同時に複数の同程度の欲求があるときに、欲求に応じた行動の選択ができない状態を退行という。

問題 47 社会的認知・行動に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.単純接触効果とは、同じ対象を繰り返し見たり聞いたりすることで、好意的な態度が形成されることである。
- 2.フット・イン・ザ・ドア法とは、緊急事態においてそれを目撃している人が多いほど、援助の手が差し伸べられる割合が少なくなる現象のことである。
- 3.リスクシフトとは、ある社会的な集団の成員に対して、過度に一般化された認知や信念が生じやすいことである。
- 4.傍観者効果とは、集団討議を経た決定が、個人の決定だけのときよりも、危険性が高いものになりやすい現象のことである
- 5.ステレオタイプとは、受け入れやすい小さな要請を承諾した後は、大きな要請を受け入れやすくなる現象のことである。

問題 48 心理尺度の分析に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A.標準偏差は、ある集団における尺度得点の散布度を示す統計量の一つである。
- B.相関係数は、2つの集団間における尺度得点の平均値の差を示す統計量の一つである。
- C.分散分析は、3つ以上の集団間の尺度得点の平均値の差について検討する場合に用いる方法の一つである。
- D.折半法は、同一集団において同じ心理尺度を使って繰り返し測定し、その一致度から信頼性を確認する場合に用いる方法の一つである。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	○	×	○

問題 49 心理検査に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.ビネー式知能検査は、知能偏差値を算出することで集団の中で個人の知能水準の位置を算出したり、言語性IQと動作性IQに分けて算出したりすることなどに特徴がある。
- 2.乳幼児期は成長が著しい時期で、獲得される能力も個人差が極めて大きいため、遠城寺式乳幼児分析的発達検査法などの発達検査法を用いても、発達上の障害を発見するのは困難である。
- 3.WAB(Western Aphasia Battery)失語症検査は、失語症の有無だけでなく、失語症の症状を分類してとらえることができる点に特徴がある。
- 4.ロールシャッハテストは、特定の図版についてのイメージの現れ方から全体的な人格特性を解釈しようとするものであるため、反応について分析的な見方をすることはできない。
- 5.矢田部・ギルフォード性格検査は、個人の内面に深くかかわることを検査するものであるため、集団で実施することは避ける。

問題 50 被虐待児の行動や認知に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A.被虐待児は、親などから暴力を受け続けることで、暴力や攻撃への拒否感を強くしており、同年代の子どもたちに比べて、攻撃性は低い。そのため、施設のなかで、物を壊したり、攻撃的になったりすることはほとんど見られない。

B.被虐待児は、反抗的行動を示したり、人を挑発したりして、ますます自分を、虐待を受けてしまう状況にもっていきまがちである。このことは、「無差別的愛着傾向」といわれることがある。

C.被虐待児は、虐待を受けるのは自分が悪いからだ、自分に原因があるからだと考えがちである。このように、虐待が子どもの思考や認知に影響を与え、その結果、罪悪感が強くなり、自己評価も低くなってしまうことがある。

D.被虐待児は、虐待を受け続けることで、大人の顔色をうかがい、年齢にふさわしくない大人びた言動を見せることがある。特に、大人の期待を満たすよう行動したり、大人の気持ちや行為に敏感になったりすることがある。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	×	×
3	×	○	×	○
4	×	×	○	○
5	×	×	○	×

【社会学】

問題 51 社会集団の概念に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

A.ゲマインシャフトとは、管理社会の中で孤立化した人々が人工的に組織する集団である。

B.リファレンス・グループとは、個人の態度形成や意思決定の準拠フレームとなる集団である。

C.アソシエーションとは、そのメンバーによって、特定の関心や目標の実現を目指そうとする集団である。

D.プライマリー・グループとは、生計を成り立たせる上で不可欠な集団であり、主として職場集団のことである。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	×	○	○	×
4	×	○	×	○

5 × × ○ ○

問題 52 「団塊世代」に関連する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 団塊世代が高校に進学する年齢に達した昭和 40 年代初頭(1960 年代半ば)以降、我が国では、電気洗濯機や電気冷蔵庫などの家庭電化製品の普及率は急激に上昇した。
- B. 団塊世代が大学に進学する年齢に達した昭和 40 年代半ば(1960 年代末)以降、我が国の大学進学率は目立って上昇した。
- C. 団塊世代は、被用者になるものが多く見られたため、我が国の就業人口に占める自営業の割合を減少させる一方、被用者の割合を増加させた。
- D. 団塊世代は、進学・就職時に 3 大都市圏以外に移住した者が多く見られたため、我が国では 3 大都市圏に居住する人口比率が低下傾向をたどった。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | × |
| 3 | ○ | × | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 53 マスメディアの特徴に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. マスメディアは、オリジナルなコンテンツを複製し流通させる機能をもつ。
- B. マスメディアは、読者や視聴者にステレオタイプをもたらす疑似環境となるリスクをもつ。
- C. 一方通行的な性格の強い電子メディアとは異なり、マスメディアは双方向的なコミュニケーションが可能である。
- D. マスメディア集中排除原則とは、表現の自由と言論の多様性を確保するためのものである。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | ○ |

- 2 ○ ○ × ×
 3 ○ × ○ ○
 4 × ○ ○ ×
 5 × × ○ ○

問題 54 家族に関する次の記述のうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

1. 進学や就職のために別居している人は、家族には含まれない。
2. 我が国では、住民基本台帳の記載は家族を単位として行われる。
3. 我が国の民法では、扶養義務の範囲は1親等内の親族に限られている。
4. 核家族とは、一組の夫婦のみによって構成される家族である。
5. 定位家族とは、子どもが生まれ、社会化される場としての家族である。

問題 55 高齢者介護と家族の機能に関する次の記述の空欄A, B, Cに該当する語句の組み合わせとして、正しいものを一つ選びなさい。

かつては介護を必要とする家族成員に対して、家族内の性別役割分業に基づく女性による【 A 】が現在よりも一般的であったが、家族の介護機能の縮小につれて、介護の【 B 】が進行した。我が国でも介護保険制度の導入以降、高齢者介護が家族以外の従事者によって担われる機会が増加している。

ケアの提供においては、身体的な世話をすることと、相手を思いやることが大切であるが介護の【 B 】が進行する中、【 C 】側面と情緒的側面のどちらか一方だけに陥らない工夫が必要である。

- | | A | B | C |
|---|-----------|-----|-----|
| 1 | フォーマルケア | 社会化 | 手段的 |
| 2 | インフォーマルケア | 個人化 | 表出的 |
| 3 | インフォーマルケア | 社会化 | 手段的 |
| 4 | フォーマルケア | 個人化 | 手段的 |
| 5 | インフォーマルケア | 社会化 | 表出的 |

問題 56 感情社会学アプローチによる感情に関する次の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

- 1.個人の特定の感情は、権力や地位など特定の社会関係に応じて喚起される。
- 2.どのような種類の感情をどれだけ持続するかは、社会的な影響を受けることなく、個人の主観に任されている。
- 3.カウンセラーやセラピストなどの専門家がどのような視点や方法で感情を扱うかは、私たちの日常的な感情のあり方に影響をもたらす。
- 4.特定の職業活動では、その目的実現に適合的な感情の管理が、労働者に要請される。
- 5.現代人は感情に非常にセンシティブで、それに大変こだわったり、囚われたり、あるいはそれを大事にして生きている。

問題 57 国土づくりに関する次の記述の空欄A, B, C, に該当する語句の組み合わせとして、正しいものを一つ選びなさい。

我が国の国土づくりの長期的指針となる【 A 】は、昭和 37 年に初めて策定されて以来、これまで 5 次にわたり策定されている。平成 10 年に決定された第 5 次【 A 】では、【 B 】による国土づくりが新たな指針として示された。

しかし、人口減少時代を迎えつつある中、開発基調・量的拡大を志向する【 A 】は時代に合わなくなってきた。そのため、これまでの【 A 】に代えて、新たに【 C 】を策定することとなった。【 C 】の基本理念の中には、「地域社会の自立的な発展」「活力ある経済社会」「国民生活の安全」「豊かな環境」といった方向性が示されている。

- | A | B | C |
|-----------------------------------|---|---|
| 1 社会資本整備重点計画……………参加と連携……………国土保全計画 | | |
| 2 社会資本整備重点計画……………定住構想……………国土形成計画 | | |
| 3 社会資本整備重点計画……………参加と連携……………国土形成計画 | | |
| 4 全国総合開発計画……………定住構想……………国土保全計画 | | |
| 5 全国総合開発計画……………参加と連携……………国土形成計画 | | |

問題 58 地域社会のとらえ方に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせを一つ選びなさい。

- A.「家連合」とは戦前農村での家々の相互補完的な関係を表現したものであるが、家同士の垂直的結合である「組」と水平的結合である「同族」の 2 つの形態がある。
- B.「自然村」とは、人為的に制定された「行政村」に対置して提示された概念であり、「村の精神」によって統合された社会的統一としての村落を意味する。
- C.我が国の大方の地域社会にみられる町内会の特徴として、加入単位は個人である点や入会・退会

が自由である点が挙げられる。

D.「都市的生活様式」は「村落的生活様式」に対置される概念であり、専門処理システムへの高度な依存を特色とする社会的共同生活を意味する。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問題 59 社会調査の倫理に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

A.調査活動は、常に「調査される側」よりも専門的な「調査する側」の立場から行われなければならない。

B.調査者は、調査対象者の求めに応じて、調査データの提供先と使用目的を知らせなければならない。

C.テープレコーダーなどの記録機材を使用した記録は、内容の一貫性を保持する必要から、調査対象者の要請があっても破棄・削除してはならない。

D.調査者は、調査対象者を、性別・年齢・出自・人種・エスニシティ・障害の有無などによって差別してはならない。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | × | ○ | ○ |
| 2 | ○ | × | ○ | × |
| 3 | × | ○ | × | ○ |
| 4 | × | ○ | × | × |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 60 近代の組織類型の一つとしてヴェーバー(Weber,M.)が取り上げた「官僚制」の特色に関する次の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

- 1.規則によって、権限が秩序づけられている。
- 2.上下関係がはっきりした職階制を採る。
- 3.秘密主義である。
- 4.職務が専門化する。
- 5.文書による事務処理が行われる。

【法学】

問題 61 労働基準法等にみる職場の法律関係に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

- 1.労働基準法があるため、民法には雇用契約に関する条文は存在しない。
- 2.医療職や福祉職の被用者には、原則として労働基準法は適用されない。
- 3.外国籍の労働者には、原則として労働基準法は適用されない。
- 4.企業外での非行を理由とする懲戒解雇は、法律上例外なく、禁止されている。
- 5.就業規則を変更するとき、使用者は労働組合等の意見を聴かなくてはならない。

問題 62 憲法の社会権規定に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.生存権に関する日本国憲法の規定は、大日本帝国憲法の社会権規定を受け継いだものである。
- 2.最高裁判所判例は、日本国憲法第 25 条の趣旨に応じて行政がいかなる措置を講ずるかはその裁量に委ねられており、著しい濫用や逸脱があっても司法審査の対象とはならないとする。
- 3.最高裁判所判例は、労働基本権の保障は公務員にも及ぶとしつつ、一定の制約を加えることについては日本国憲法に違反しないとす。
- 4.日本国憲法は国民の勤労の権利について規定している。しかし、勤労の義務については、人権保障とは関係がないので規定していない。
- 5.争議権は日本国憲法で保障された権利であることから、争議行為時における暴力の行使や他人の身体への加害は、労働組合の正当な行為として免責される。

問題 63 憲法に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1.通常法律改正と同じ手続で改正できる憲法のことを軟性憲法という。
- 2.その国の政治形態が立憲主義と分類されるためには、憲法が成文化されている必要がある。

- 3.大日本帝国憲法は、立憲主義の憲法ではあったが、国民主権、権力分立、基本的人権の保障などの原理に立脚していなかったため、外見的立憲主義と呼ばれる。
- 4.日本国憲法は、参政権として、公務員を選定し罷免する権利のほか、最高裁判所裁判官の任命に関する国民審査、地方特別法の制定に関する住民投票などを保障している。
- 5.法の支配の内容として重要なのは、憲法の最高法規性、個人の人権保障、法の適正手続、裁判所の役割の重視などである。

問題 64 最高裁判所の判例に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A.人は、自己の容貌等を撮影された「写真」をみだりに公表されない人格的利益を有する。
- B.人は、自己の容貌等を描写した「イラスト画」については、これをみだりに公表されない人格的利益を有するとはいえない。
- C.報道の自由とともに、報道のための取材の自由も、憲法第 21 条の精神に照らし、十分尊重に値する。
- D.取材源の秘匿は、取材の自由を確保するために必要とまではいえず、重要な社会的価値を有するとはいえない。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | × |
| 2 | ○ | × | ○ | × |
| 3 | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | × | × |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 65 親権に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.養子は、養親・実親の双方の親権に服する。
- 2.父が認知した子に対する親権者は、原則として父となる。
- 3.親権者は、子と利益が相反する行為を行う場合には、家庭裁判所に許可を求めなければならない。
- 4.親権者は、善良な管理者としての注意をもって、子の財産を管理しなければならない。
- 5.親権者が子に身体的虐待を加えた場合、その子の祖母の請求によっても、家庭裁判所は親権の喪失を宣告することができる。

問題 66 成年後見人の職務に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A.成年後見人はその職務として、成年被後見人の生活・療養看護に関して代理権を行使することができるが、そのための費用の支出については代理権がない。
- B.成年後見人はその職務として、成年被後見人の財産に関して代理権を行使することができるが、自己決定権の尊重という理念に基づき、成年被後見人の行った法律行為については、取消権を行使できない。
- C.成年後見人がその職務を行う際には、成年被後見人の意思を尊重し、かつ、その心身の状態及び生活の状況に配慮しなければならない。
- D.成年後見人の職務は、例えば成年被後見人の介護のために福祉サービス契約を締結することによって、現実の介護行為を行うことまでは含まれない。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | ○ |
| 2 | ○ | × | ○ | × |
| 3 | × | ○ | × | × |
| 4 | × | × | ○ | ○ |
| 5 | × | × | ○ | × |

問題 67 いわゆるクーリングオフに関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.「特定商取引法」では、クーリングオフの権利行使は「書面」によるとされているため、口頭や電話によるクーリングオフは認められない。
- 2.「特定商取引法」は、クーリングオフの期間を8日間としているので、8日目にクーリングオフの通知を郵送しても、事業者が届いたのが9日目であればクーリングオフは認められない。
- 3.訪問販売により、アルミテラスの設置工事を伴う契約を結んだ場合、消費者は、既に業者がその工事に着手していても、クーリングオフの権利を行使することで原状回復を無償で請求することができる。
- 4.訪問販売であっても、現金取引の場合には、原則としてクーリングオフは認められない。
- 5.通信販売で「返品に応じない」旨の特約の表示があっても、クーリングオフによって契約を解除することができる。

(注)

「特定商取引法」とは、「特定商取引に関する法律」のことである。

問題 68 行政手続法で行政庁が行うことが求められている事項に関する次の記述のうち、法的義務であるものに○、そうでないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A.申請が行政庁の事務所に到達してから当該申請に対する処分をするまでに、通常要すべき標準的な期間を定めること。
- B.申請により求められた許認可等をするかどうかを、その法令の定めに従って判断するために必要とされる審査基準を定めること。
- C.申請により求められた許認可等を拒否する処分を行う場合に、申請者に対して理由を提示すること。
- D.申請者の求めに応じ、当該申請に係る審査の進行状況や処分の時期の見通しについて情報を提供すること。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 69 いわゆる行政救済法に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1.適法な公権力の行使によって加えられた損失に対し、公平負担の見地からこれを調整するために行う財産的保障を国家賠償という。
- 2.行政事件訴訟制度とは、行政庁の違法又は不当な処分その他公権力の行使に当たる行為に関し、その行為の取り消しや見直しを行政庁に対して求める制度をいう。
- 3.行政不服申立てとは、行政庁の違法な公権力の行使に関する不服の訴訟をいう。
- 4.行政不服審査法では、不服申立てとして、異議申立て、審査請求、再審査請求の3種類が認められている。
- 5.行政事件訴訟法は抗告訴訟を、処分の取消しの訴え、裁決の取消しの訴え、無効等確認の訴え、不

作為の違法確認の訴え, 差止めの訴えの 5 つの形態に分類している。

問題 70 次の記述のうち, 地方公共団体が行う自治事務として正しいものを一つ選びなさい。

1. 就学に関する事務。
2. 生活保護の決定と実施に関する事務。
3. 精神障害者に対する本人の同意によらない入院措置に関する事務。
4. 「感染症予防法」に基づき行われる健康診断及び就業制限に関する事務。
5. 一般旅券(パスポート)の発給に関する事務。

【医学一般】

問題 71 次の記述のうち, 正しいものを一つ選びなさい。

1. 血友病は常染色体優性遺伝で, 男性のみにみられる。
2. 人の遺伝子の数は約 10 万個である。
3. 遺伝子はたんぱく質を作る情報を担っている。
4. ダウン症候群は性染色体異常で起こる。
5. 奇形は出生時に起こった胎児の形態構造の異常である。

問題 72 高齢者の脱水時に認められる症状や徴候に関する次の記述のうち, 適切でないものを一つ選びなさい。

1. 皮膚や粘膜の乾燥
2. 血圧低下
3. 頻脈
4. 静脈瘤
5. 尿量減少

問題 73 次の文章の空欄A, B, Cに該当する語句の組み合わせとして, 正しいものを一つ選びなさい。

平成 17 年人口動態統計の死因順位別死亡数についてみると、悪性新生物、心疾患、【 A 】が多い。また、平成 18 年簡易生命表によると、我が国の男性の平均寿命は 79.00 年、女性の平均寿命は 85.81 年で、女性は世界【 B 】位である。65 歳の男性の平均余命は、【 C 】年である。

	A	B	C
1 脳血管疾患	1	14.00	14.00
2 結核	2	14.00	18.45
3 脳血管疾患	2	18.45	14.00
4 結核	1	14.00	18.45
5 脳血管疾患	1	18.45	14.00

問題 74 症状とその発現に関与する病巣部位に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 右利きでは全失語は右大脳半球の病変で出現する。
- B. 球麻痺は延髄の病変で出現する。
- C. 右利きでは左半側空間失認は右大脳半球の病変で出現する。
- D. 観念失行は脊髄の病変で出現する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	×	○	×
2	○	×	×	○
3	×	○	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問題 75 肝疾患に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. アルコール過剰摂取は、脂肪肝の原因の一つである。
- B. 針刺事故は、A型肝炎の原因の一つである。
- C. 性行為は、B型肝炎の原因の一つである。
- D. 輸血は、C型肝炎の原因の一つである。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	○
3	○	×	○	×
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○

問題 76 我が国のメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に関する次の記述のうち、適切なものの組み合わせを一つ選びなさい。

- A.平成 20 年度から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、医療保険者は、原則として、40～74 歳の「加入者」に対して、特定健康診査及び特定保健指導を行わなければならない。
- B.近年における厚生労働省の国民健康・栄養調査によれば、40～74 歳では、男性女性とも 5 人に 1 人が、メタボリックシンドロームが強く疑われる者又は予備群と考えられる。
- C.メタボリックシンドロームの診断基準では、内臓肥満に加え、高血糖、血中脂質異常、高血圧のうち 2 つ以上を合併した状態とされる。
- D.内臓肥満の診断には、BMI(体格指数)を用いる。

(組み合わせ)

- 1 A C
- 2 A D
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問題 77 認知症に関する次の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

- 1.レビー小体型認知症では、幻視に比べ幻聴がより特徴的である。
- 2.感情失禁は、脳血管性認知症に特徴的な症状である。
- 3.アルツハイマー型認知症では、症状として視空間認知機能障害を伴うことが多い。
- 4.多発梗塞性認知症は、いわゆる生活習慣病との関係が深い。
- 5.ピック病では、反社会的なパーソナリティの変化を生じることがある。

問題 78 国際生活機能分類(ICF)に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A.特定の障害をもった人のためのものである。
- B.心身の障害の程度を国際疾病分類(ICD)より更に詳細に分類するために用いられる。
- C.「生活機能」に影響を与える背景因子には、「環境因子」と「個人因子」がある。
- D.社会福祉士が専門性を発揮できる主要な領域は「心身機能・身体構造」にかかわる「個人因子」である。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | × | ○ | × |
| 2 | ○ | × | × | ○ |
| 3 | × | ○ | × | ○ |
| 4 | × | ○ | × | × |
| 5 | × | × | ○ | × |

問題 79 外傷後ストレス障害(PTSD)の診断に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A.外傷的な出来事は反復的、侵入的で苦痛な想起として再体験され続ける。
- B.障害を受けた人は、外傷と関連した刺激を持続的に回避しようとする。
- C.外傷的な出来事が軽度であっても生じる。
- D.強い恐怖の発作は10分以内にその頂点に達する。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × |
| 4 | × | ○ | × | × |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 80 次の記述のうち、適切でないものを一つ選びなさい。

1. きちょうめんで真面目な性格の人は、うつ病になりやすい。
2. 統合失調症では、症状が改善したら社会復帰へ向けて早期に服薬を終了する。
3. うつ状態が回復するまでは、退職、離婚などの人生の重大な決定はしない方がよい。
4. 統合失調症患者については、地域精神医療が推進されている。
5. 統合失調症は、被害的な内容の妄想を訴えることが多い。